

2016年6月9日

報道関係各位

10月  
TV放送開始!

「レベルファイブ」×「タツノコプロ」がタッグを組んだ注目の新アニメ

**「タイムボカン24」玩具展開 今秋スタート!****シリーズ初** 今度の「メカトロン」はなんと、**ロボットに変形&合体!**

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:H.G.メイ/所在地:東京都葛飾区)は、2016年10月から放送開始が決定した新テレビシリーズ「タイムボカン24(トゥエンティーフォー)」の玩具を中心とした商品化権を取得いたしました。タカラトミーは、各社との強力なパートナーシップのもと、グループ横断でフィギュア、ロールプレイ、ガチャ(カプセルトイ)などの「タイムボカン24」の関連玩具を展開いたします。

「タイムボカン24」は、1975年に第1作が製作された「タイムボカン」シリーズ(※1)の最新作です。本作品はレベルファイブとタツノコプロがタッグを組み、企画協力/キャラクター・メカ原案をレベルファイブが担当、同社の代表取締役社長の日野晃博氏がクリエイティブプロデューサーを務めます。さらに、シリーズ構成は「デュエル・マスターズ」シリーズ等の加藤陽一氏が担当し、監督は子ども向けギャグアニメに定評のある稲垣隆行氏。今秋から読売テレビ・日本テレビ系での放送を予定しています。

タカラトミーは、その魅力を手元で体験できる玩具を通して、子どもたちに「タイムボカン24」の楽しさを届けてまいります。



ロボットに変形する「ボカンメカ DX メカトロン」

玩具展開の第1弾としてタカラトミーより、メカ遊びの楽しめる「ボカンメカ DX メカトロン」(希望小売価格 4,000円/税抜き)をはじめとして、それと合体することのできるボカンメカ各種、そして主人公たちになりきって遊ぶことのできる「ボカンプレス」など、合計6アイテムを2016年秋から全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、インターネットショップ、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」(<http://takaratomymall.jp/shop/>)等にて発売いたします。

メインアイテムである「ボカンメカ DX メカブトン」は、シリーズで初めてロボットへ変形し、さらには他のボカンメカとの合体もできるようになりました。テレビシリーズ第1作の「メカブトン」のイメージを残しながらも、「変形」と「合体」という全く新しい要素が加わったことにより、遊び応えのある商品となりました。

### ■人気メカ・メカブトンがシリーズ初の変形！「ボカンメカ DX メカブトン」

第1作でも活躍するカブトムシ型の人気メカ・メカブトンが、「タイムボカン24」では新たなデザインで登場いたします。

「ボカンメカ DX メカブトン」はその新デザインを忠実に再現したほか、ライト&サウンド機能を搭載し、作中で活躍するメカブトンの姿を楽しむことができる商品です。

さらに、今作のメカブトンはシリーズで初めてロボットに変形します。タカラトミーは、これまでの変形玩具のノウハウを活かし、「ボカンメカ DX メカブトン」の小気味よい変形を実現しています。



### ■コミカルだけど、カッコイイ！ギャグメカアニメならではの新合体システム！

「ボカンメカ DX メカブトン」は別売りのボカンメカ各種と合わせて遊んでいただくことで、合体遊びも楽しんでいただけます。

「ボカンメカDXメカブトン」とボカンメカ各種との合体方法には「コスプレドッキング」と「スーパードッキング」の2種類があり、どちらの方法で合体ができるかはボカンメカによって異なります。いずれの合体にもコミカルな演出が施されており、メカ自体の格好良さと作品の楽しい雰囲気をも併せ持った、ギャグメカアニメの「タイムボカン24」らしい個性的な合体メカに仕上がっています。

#### 【コスプレドッキング】

ボカンメカ本体が複数のドッキング用パーツに変形し、ロボットモードの「ボカンメカ DX メカブトン」と合体します。そのネーミングの通り、まるで「メカブトン」にコスプレをさせたような合体ロボットになることが特徴で、「野球王」や「海賊王」など、さまざまなモチーフの合体形態が登場します。

合体完了時にはロボットの目が光り、作中同様、各モチーフに合ったコミカルなサウンドが流れます。



#### 【スーパードッキング】

ボカンメカ本体が複数のドッキング用パーツに変形し、ビークルモードの「ボカンメカ DX メカブトン」と合体します。カブトムシ型の「メカブトン」が、思いもよらない驚きの形態へと変化します。



各種ボカンメカは単体でもサウンド機能を楽しむことが可能で、それぞれのボカンメカのアニメ内での活躍も再現して遊ぶことができます。2016年10月には「カットンボ」「ハチブルー」「クモモーター」の3種類が発売され、以降も順次ラインナップされていく予定です。



ハチブルー



カットンボ



クモモーター

### ■タイムボカンチームになりきれ！「ボカンプレス」&「ボカンキーシリーズ」

「ボカンプレス」は「タイムボカン24」の中で、主人公・トキオが、メカの出動シーンや合体シーンで使用するプレス型のアイテムです。作中同様のサウンド・アクションギミックで、トキオになりきって遊ぶことができます。

このボカンプレスにキーアイテムの「ボカンキー」をセットすると、セットしたボカンキーに応じてサウンドが変化します。

ボカンプレス本体にはボカンキーが2点付属するほか、別売りの「ボカンキーセット」と合わせることでさらに遊びが広がります。

また、このボカンキーは今後グループ会社のタカラトミーアーツからもガチャとしても発売が予定されています。



### ■読売テレビ・日本テレビ系 新アニメ番組「タイムボカン24」

2016年10月スタート 毎週土曜 夕方5:30~放送

#### <物語>

説明しよう！ 主人公のトキオは、現代の東京に住む中学1年生。

ある日突然、24世紀の組織・時空管理局の隊員に任命され、驚きの事実を知る！

実は、教科書に書かれている歴史はすべてウソで、過去には教科書よりもむちゃくちゃ面白い真実の歴史＝真歴史が眠っているというのだ！

たとえば、絶世の美女といわれたクレオパトラは、本当はクレ夫とパトラという漫才師だった！そして、正義の味方の桃太郎は、本当は鬼よりも鬼な男だった！

トキオは、隊員のカレンと共に、24機ものボカンメカを駆使しながら、真歴史を探すことに！24機のボカンメカは組み合わせによって、変身したり合体したり、ビックリドッキリな力を発揮する！

そんなトキオたちの前に立ちはだかるのが、タイムボカンシリーズでおなじみの三悪である！今回の三人はビマージョ、ツブヤッキー、スズッキー！ その名も『アクダーマ』！

世界最大の教科書会社ヒストリーパラダイス社に雇われ、教科書通りの歴史を守るためにこき使われているのであった！果たして、次に明らかになるのは、いったいどんな真歴史だ!?

<公式HP> <http://www.ytv.co.jp/timebokan24>



©タツノコプロ・読売テレビ

## <商品概要>

商 品 名 : 「ボカンメカ DX メカブトン」  
希望小売価格 : 4,000円(税抜)  
セット内容 : 本体×1  
商品サイズ : W 185 × H 85 × D240mm  
使用電池 : 単4乾電池 × 2本(別売り)

商 品 名 : 「ボカンメカシリーズ」  
希望小売価格 : 各1,800円(税抜)  
セット内容 : 本体 × 1  
商品サイズ : カットンボ W 170×H80× D165mm、クモモーター W 150×H45×D150mm、ハチブ  
ルーン W 170×H120×D130mm  
使用電池 : LR44ボタン電池 ×2個(別売り)

商 品 名 : 「ボカンプレス」  
希望小売価格 : 3,500円(税抜)  
セット内容 : ボカンプレス本体×1個、ボカンキー×2個  
商品サイズ : W 120 × H60 × D 250mm  
使用電池 : 単4乾電池 × 2本(別売り)

発 売 日 : 2016年秋  
対 象 年 齢 : 6歳～  
取 扱 場 所 : 全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、インターネットショップ等  
タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」(<http://takaratomy.jp/shop/>)  
版 権 表 記 : © TOMY ©タツノコプロ・読売テレビ  
販 売 目 標 : 初年度35万個(シリーズ合計)  
公 式 H P : <http://www.takaratomy.co.jp/product/timebokan24/>



(※1)「タイムボカン」は1975年から1976年にかけて放送されたテレビアニメ(フジテレビにて放送)。タイムマシンを中心に主人公たちが時空を超えて悪玉トリオと戦う奇想天外でコミカルなストーリー展開はもとより、「メカブトン」などのメカや、「～だペッチャ」などの数々のギャグが人気を博し、視聴率は20%を超える大ヒットとなりました。

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミーお客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)

※IP 電話・一部携帯電話、PHS 及び海外からのお電話は03-5650-1031をご利用ください。